

テストだより

豊中市立第五中学校 66期生 2018/3/1 (金)

No.31

1日目 2/20 (水)

	教科	テストコメント
1 限	国語	<p>今回のテストは全体的によくできていました。現代文の記述部分もしっかりと解答できている人が多かったです。1学期から言い続けてきた解答の文末（～から。～こと。等）や字数制限にも注意を払って解答している姿勢が見られました。文法は、2年生で学習した分野すべてから出題しましたが、よくできていました。漢字については、ミスをできるだけ少なくして点数アップにつなげることができるよう頑張っていきましょう。また、今回は授業で理解できなかったところを自分で調べたり、しっかり復習していた人がたくさんいました。自主的に取り組むことで力はどんどんついていきます。この調子で頑張りましょう。</p>
2 限	数学	<p>今回のテスト範囲は、図形・確率でした。確率では授業プリントや教科書、問題集から出題しました。授業にしっかり取り組んでいた人はほとんど解けていたと思います。</p> <p>図形においては、直角三角形の合同条件を覚えずにテストに臨んだ人が多く見うけられました。三角形の合同条件で満足して直角三角形の合同条件や証明をおろそかにしてしまう中学生が多く、3年生になって苦労する人がでてきます。直角三角形もしっかりおさえておこう。平行四辺形の証明は授業中にしっかり考え、結論を導く練習にしっかり取り組んでいたのも頑張ってくれていました。3年生になっても文字式・図形の証明が出てきます。2年生の証明をしっかり復習し、証明できることの楽しみを味わってほしいと思います。</p>



2日目 2/21 (木)

	教科	テスト
1 限	理科	<p>天気図の書き方については、授業で熱心に取り組んだ成果が出ていました。気圧を読み取ったり、天気を記号であらわしたり、よくできていました。急な天気の変化については、前線や気団の名称をしっかりと覚えておらず、誤字が目立ちました。</p> <p>電気の分野では、電力や熱量の計算が苦手な人が多いようです。公式をしっかりと覚えて、何度も問題を解くことで力になります。</p> <p>3年生にむけて、1, 2年生の学習範囲のなかで、計算が必要なところの復習をしておきましょう。勉強やクラブでも、何かできるようになるにはできるまで努力できる心が大切です。できるまであきらめずに努力し続ける。苦しいですが、がんばりましょう。応援しています。</p>
2 限	英語	<p>今回のテストでは出題範囲(比較)の学習を頑張った人が多かったように思います。文章をしっかりと書ける人が増えてきたことはいうれしく思います。授業にしっかりと取り組み、その場でわからないことを解決できている場合は結果に結びついていたと思います。毎日の授業でわからないことをそのままにせず、友達や先生に聞いて解決する癖をつけてください。そして英語は積み重ねの教科ですので、1年生の復習 (be 動詞や一般動詞の文の作り方や助動詞を使った文など) を今からしっかりとやりましょう。</p> <p>最近では BINGO など、毎日の積み重ねをいい加減にする人も若干名います。なるべく楽しい授業を…という、こちらの思いを裏切ることのないように、残りの授業も一緒に頑張っていきましょう。</p>



3日目 2/22 (金)

	教科	テスト
1 限	社会	<p>今回のテストの範囲は主に江戸時代が中心で、問題の量は多かったです、基本的な問題が多かったです。</p> <p>漢字ミスで点数が大きく下がってしまった生徒もたくさんいました。テスト前には教科書なども確認しながら勉強していこう。</p> <p>自分ができなかったところをまた3年生のテストからいかしていけるように、努力していこう。</p> <p>覚えることは多いですが、一個一個少しずつテスト前に覚えていくことが大切です。</p>
2 限	保体	<p>【男子】</p> <p>授業中に何度も言った基本的な問題や復習プリントなどを丁寧に学習した人とそうでない人の差が出ました。平均点は高くなりましたが、ルールや難しい用語などの間違いが目立ちました。日頃の授業を大切にして、より丁寧に学習する習慣を身につけていきましょう。</p> <p>【女子】</p> <p>前回より問題数を増やし、難易度をあげましたが、よくがんばっていたと思います。1年生からの積み重ねで記述問題も、ほとんどの人が解答できるようになってきています。ただし、漢字の間違いや問題をよく見ていないなどの小さなミスが目立ちました。他の教科でも大切なことなので、気をつけましょう。これからも授業からしっかり頑張りましょう。</p>

テストが終わったら必ず復習を！！

この春休みで2年生に習った内容を復習しておきましょう。3年生になるまでに今できることを考えて、春休みを過ごしましょう。

